

# 全国リレーシンプodium大阪府大会

## 登壇者の発言と大阪府の取組



大阪府知事  
橋下 徹氏

子育て支援は地域でのコミュニティーの形成が大切であり、住民に最も近い市町村が行うべき。府は市町村に権限や財源を移譲し、地方分権を進めていきます。



連合大阪会長  
川口 清一氏

今後の労働力人口の減少に対する日本全体の施策も大事ですが、仕事と家庭が両立するような制度をどう構築していくのが重点課題です。



社団法人関西経済連合会副会長  
(アートコーポレーション社長)  
寺田 千代乃氏

女性社員が育児のために退職してしまうのは、大きな損失です。そのための制度は重要ですが、ただ、周りの理解が得られないと機能しません。

### 子育て世帯を社会全体で応援します

#### 広域連携・官民協働による子育て応援の取組

##### 関西子育て世帯応援事業(まいど子どもカード)

子育て世帯を社会全体で応援するため、関西各府県と連携し、平成19年10月から実施しています。

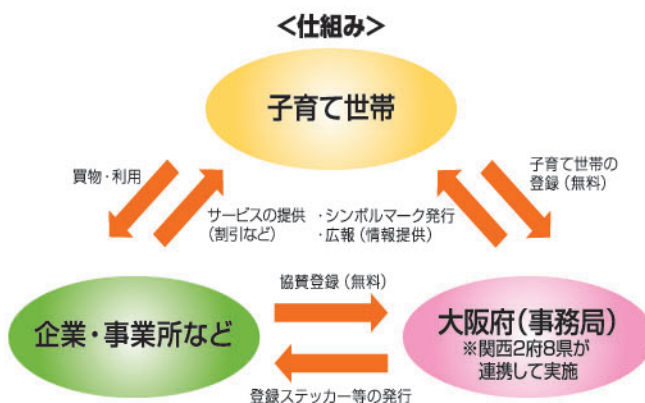
企業等の協賛により、子育て世帯(18歳未満の子どもを育てている世帯)の方が、シンボルマークのついた携帯電話画面や会員証(カード)などを店舗で提示することで、割引・特典などのサービスが受けられます。



まいど子どもカード



【 <http://www.maidokodemo.jp> 】



#### 地域における子育て支援

##### 地域の子育て支援拠点

150カ所を超える保育所やNPO法人が、市町村が設置する「地域子育て支援拠点」において、すべての子育て世帯を対象に、子育て全般に関する相談や親支援、育児サークルの育成などに取り組んでいます。また、その他の民間保育所においても、親子教室や園庭開放、育児相談などが実施されています。



つどいの広場風景

#### ワーク・ライフ・バランスに向けた取組

##### 男女いきいき・元気宣言事業者登録制度

男女ともにいきいきと働くことのできる職場環境づくりに意欲的に取り組む事業者の登録制度です。

登録すると、右のシンボルマークを広告や商品、求人広告等に付することができます。また、府のホームページなどで広く取組を紹介していきます。

【 <http://www.pref.osaka.jp/danjo/jigyosya/jigyosya1.html> 】



#### 「ゆとり基金」活用事業

「勤労者のゆとりある生活」の実現のために設置した基金の運用益を活用して、労働時間短縮など、ワーク・ライフ・バランスの推進のため、セミナーの開催など普及啓発事業を実施しています。また、ゆとり基金は、ふるさと納税による寄附金の受け皿としても活用しています。

【 <http://www.pref.osaka.jp/koyosuishin/yutori/yutorikikin.html> 】